



明化の教育

4月号（第477号）
令和2年4月6日
文京区立明化小学校
校長 熊倉 勝

令和2年度の初めにあって

校長 熊倉 勝

令和2年度が始まりました。1年生64名を迎え、全児童303名でのスタートです。新型コロナウイルス感染症対応に伴う学校再開が遅れ、すべての子供たちが一堂に会してスタートできないことは残念ではありますが、子供の安全を第一に考え、今後に対応してまいります。一日も早い終息を祈るばかりです。

さて、この度、溝畑 直樹校長先生の後任として、4月1日付で本校校長に着任いたしました熊倉 勝（くまくら まさる）です。146年を迎える歴史と、これまで素晴らしい教育を積み重ねてきた伝統あるこの明化小学校に着任できたことを、心から嬉しく思い、またその責任の重さに身の引き締まる思いです。

開校以来培われてきた本校のよき伝統とよき校風を受け継ぐとともに、「チーム明化小」をキャッチフレーズに学校と保護者・地域の皆さまとの連携を大切にして、全力で教育活動に取り組んでまいります。

教育目標

明化の子どもはやり通す

- やり通す ころとからだ
- ◎ 人のため 進んでだせる ことばと力（重点目標）
- 気づき 考え つくり出す力

この教育目標の実現に向け、今年度も「子供のためにやり通す学校 ―豊かな体験活動と教養教育を中心とした『明化ブランド』の教育の推進―」を、学校経営の基本方針として掲げ、教育活動に取り組んでまいります。また、いよいよ今年度から新しい学習指導要領が全面実施となります。この新しい学習指導要領には「社会に開かれた教育課程づくり」が理念として盛り込まれており、その実現のためには、学校と保護者・地域とが教育に対して共通の目標をもつことが必要です。

【行動の目標】 ① 自立すること ② 社会と調和して暮らすこと

そして、この行動を可能にする意識（内面）の目標は、

【意識の目標】 ③ 私には能力があるという意識 ④ 人々は私の仲間であるという意識

子供たち、教職員、保護者・地域の皆さまに共通する目標はこの4つと考えます。学校でもこの目標を念頭に、様々な教育活動を保護者・地域の皆さまと共に着実に進めてまいります。

昨年度から始まった校舎改修工事もさらに進みます。昭和5年に建設されて以来91年、明化の歴史の半分以上を共に歩んできた自慢の校舎。これまで多くの卒業生また地域から愛され、思い出を刻んできたこの校舎とのお別れもしっかり行いたいと考えております。

本年度も皆さまのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。